

# グッドカンパニー大賞

## 人材育成と技術力・品質で評価

村田発條

村田発條(株) (栃木県宇都宮市、高橋純夫社長) は「第52回(平成30年度)グッドカンパニー大賞」で、自動車用を中心に様々なねの開発とグローバルな生産販売体制及び、人材育成による技術力と品質により優秀企業賞を受賞。2月4日には経団連会館(東京都千代田区)で表彰式及び記念パーティが開催された。

同賞は(公社)中小企業(前田晃)が昭和41年に「経営の刷新」「技術開発」等優れた成果の企業を選び顕彰し、我が国中小企業の発展に資する事が目的。今回同社は全国単位での「グランプリ」に次ぐ、全国を7地区に分けた地区別における関東地区として、関東経済局からの推薦で「優秀企業賞」に表彰された。表彰理由は自動車用を中心に様々なねを開発し、優れた技術力と品質を強みに4000種の商品を少量生産で年間約4億2000万個を生

社に上っている。特に、①世界初で開発・量産化に成功した「卵型断面ねばね(オーバルスプリング)」は軽量が②高い耐久性、③また自動車エンジン用バルブスプリングは、エンジン内の過酷な条件に耐えられる耐久性・耐へたり性・耐熱性を有し、4ト以上の普通トラックの国内シェアはほぼ100%、④クラッチやトルクコンバータに装着されている自動変速機用タンパスプリングでは国内外の旺盛な需要に対応し、耐久性の高いねを提供し続けていることとなっている。



前田理事長(右)から高橋社長へ表彰状が授与

# 優秀企業賞を受賞



(左から)村田雄郎取締役営業部長と高橋純夫社長

産。米国・メキシコ・中国に生産拠点を有してグローバルな販売で事業展開して、供給先は250

また人材育成では従業員半数以上が金属はね製造技能士の資格を保有している。今回は同社の他に、次の企業が表彰された。グランプリ(全国水準において優れた企業) Ⅱ

特別賞(現代社会の緊要な要請に対して特に貢献度が高く将来性がある) Ⅱ(株) (愛知県) 前田理事長から受賞者へ賞贈呈。安住久佳氏(中小企業庁長官)と石田徹(日本商工会議所専務理事)の祝辞(代読)と、塚田氏、吉田氏が受賞者代表挨拶を行い閉会。続いての記念パーティでは望月晴文氏(東京中小企業投資育成(株)社長)の乾杯に続き、受賞企業代表

者スピーチが行われ、高橋社長は「地道にねを造って、去年12月に創業105周年を迎える。栃木の地場産業として、これからも頑張っていきたい」と挨拶し、また本紙インタビューに対し「今日は日本の中小企業が頑張っている」と実感でき、今後の事業にも張り合いがある」とコメント。関口憲一氏(明治安田生命保険相互会社特別顧問)の中締めによってお開きとなった。

0%、③クラッチやトルクコンバータに装着されている自動変速機用タンパスプリングでは国内外の旺盛な需要に対応し、耐久性の高いねを提供し続けていることとなっている。

また人材育成では従業員半数以上が金属はね製造技能士の資格を保有している。今回は同社の他に、次の企業が表彰された。グランプリ(全国水準において優れた企業) Ⅱ